

# AICHI JCP TIMES

暮らしと政治とあなたを結ぶ

Vol.13



◆愛知で「鉄道のあり方を考えるシンポジウム」開催

## 【女だから】



日本共産党の見解を紹介します。ご意見、ご感想をお寄せ下さい  
電話 052-261-3461 〒460-0007 名古屋市中区新栄3-12-25

**日本共産党**

# 暴言・失言・不誠実 安倍政権の終わりの始まり

## 自民党

### やまめ 暴言 深まる疑惑 メディアに責任転嫁

安倍自公政権に対し国政私物化や憲法破壊で国民の批判が沸き起こり、国政問題が最大点となった東京都議選。

選挙期間中も安倍首相はじめ閣僚や自民党幹部の暴言がやまず、加計学園をめぐる疑惑はますます深まっています。

「来る臨時国会が終わる前に、衆参の憲法審査会に自民党案を提出したい」 6月24日 **暴言**

「防衛省、自衛隊、防衛相、自民党としてお願いしたい」その後、撤回謝罪。大臣辞さず 6月30日 **暴言**

「落とすなら落としてみる！マスコミの人だけが選挙を左右すると思ったら大間違いだ」とメディアを恫喝 6月30日 **恫喝**

支援団体が加計学園からパーティ券代 200 万円を受け取りながら、政治資金収支報告書に未記載。 6月29日 **疑惑**

獣医学部新設…「官邸は絶対やる」「総理は『平成30年4月開学』とお尻を切っていた」と官邸の強い関与をしめす文書が発覚。 6月29日 **疑惑**

【安倍晋三 首相】  
【稲田防衛相】  
【二階幹事長】  
【下村都連会長】  
【萩生田官房副長官】

## 臨時国会

### 安倍暴走我慢できぬ 都議選の結果受け、臨時国会で 説明責任を果たせ

安倍政権が今国会で行ったのは、自衛隊を憲法に明記する改憲案作りや、違憲の「共謀罪」法案強行、「加計」「森友」疑惑の隠蔽など「数の力」を振りかざした民意に反する暴走の数々でした。自民党幹部の度重なる疑惑が浮上しても、問題はないと居直り、首相も疑惑解明に動く姿勢はありません。安倍首相と自公政権に政治の舵取りを任せられない事はいよいよ明白です。



民進・自由・社民の野党4党は29日、大島理森衆院議長に対し臨時国会の召集を決定するよう、取り計らい願いたいと申し入れ

臨時国会開会要求に安倍晋三首相が応じようとしないうことを受け、日本共産党と民進、自由、社民の野党4党は29日、大島理森衆院議長に対し「国権の最高機関の長として、安倍内閣が日本国憲法を遵守

し、速やかに臨時国会の召集を決定するよう、取り計らい願いたい」と申し入れました。申し入れは、共産党の志位和夫委員長、民進党の野田佳彦幹事長、自由党の小沢一郎代表、社民党の照屋寛徳国対委員長の名です。4党の国対委員長が大島氏に手渡し会談。大島氏は「安倍首相と与党の国対にも伝える」と述べました。

## Aichi news

### 鉄道のあり方を考える シンポジウム

6月25日、日本共産党愛知県委員会主催で鉄道のあり方を考えるシンポジウムが行われました。環境経済研究所の上岡直見さん、国土交通委員のもとむら伸子衆議院議員を迎え、東海の地域交通実情や課題について議論されました。



環境経済研究所 上岡直見氏

上岡氏は様々な指標をもとに、都市と地方との格差に歯止めをかける交通政策は、福祉も含めた総合政策であると提起しました。

もとむら議員は4月28日に発表した党の鉄道政策に触れ、国会論戦と、愛知県内の鉄道に関わる運動を紹介しました。



もとむら伸子衆議院議員

会場からは、リニア、危険な踏切、無人化、JR東海の動き方、経営などなど意見が出されました。交通、移動の権利を保障し、安全を大前提にした公共交通の充実のために党として、今後も幅広い議論と提案を行います。



しもおく奈歩愛知県議、江上ひろゆき名古屋市議、ひこさか和一宮市議、ひえの佳代蒲郡市議、丸山ちよこ幸田町議がフロアから発言。



←鉄道路線廃止に歯止めをかけ、住民の足と地方再生の基盤を守るために—  
日本共産党の鉄道政策はコチラ